

スマートウエルネスシティ首長研究会  
兵庫県川西市 新潟県見附市 千葉県白子町  
筑波大学スマートウエルネスシティ政策開発研究センター

【成果連動型健幸ポイントプロジェクトの成果報告会のご案内】

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

スマートウエルネスシティ首長研究会に加盟する兵庫県川西市、新潟県見附市、千葉県白子町の3市町は、広域自治体連携による成果連動型 健幸ポイントプロジェクトを2018年度～2022年度の5年間実施しました。

本事業の特徴は、①ICTを活用することによる飛び地での広域自治体連携を組成したこと、②医療費抑制額をアウトカムにインセンティブ付健康プログラムを1万人規模に展開したこと、③医療費抑制にむけて毎年KPIを設定、その達成に応じた成果連動型委託契約を民間事業者と締結したこと、があげられます。

そして、このたび5年間の取組成果をとりまとめましたので、報告会を開催することに致しました。主な成果は次の通りです。

- 1) 健康無関心層をターゲットに3市町で約1万人(川西市6千人・見附市2千人・白子町2千人)が参加
- 2) インセンティブ付健康プログラムにより、開始3か月目で運動不十分層の歩数が1,900歩増加
- 3) 社会保障費抑制額として、3市町で医療費5.8億円・介護認定の発生率52.6%の抑制効果を確認
- 4) 本事業を基盤に、現在、16自治体に健幸ポイントプロジェクトが拡大

当日は各自自治体・筑波大学・サービス提供企業・中間支援組織のプロジェクト担当者が出席し、それぞれの取組成果を報告します。時節柄ご多用とは存じますが、何卒ご出席賜りますようお願い申し上げます。

敬具

- 日時 令和5年10月11日(水) 14時30分～16時00分 ※受付開始 14時00分
- 会場 筑波大学東京キャンパス 文京校舎 134 講義室 (丸ノ内線茗荷谷駅徒歩2分)  
現地及びオンラインによるハイブリッド開催
- 主催 スマートウエルネスシティ首長研究会
- プログラム(案)
  - 14時30分～15時00分 プロジェクトの狙いと成果  
SWC 政策開発研究センター センター長 久野譜也
  - 15時00分～15時40分 各自自治体の取組概要と成果  
兵庫県川西市 健康医療部 副部長 松本純子  
新潟県見附市 企画調整課 企画推進室長 夫馬英之  
千葉県白子町 健康福祉課 健幸づくり係長(保健師) 近藤雅巳
  - 15時40分～16時00分 サービス事業者・中間支援組織からの報告  
株式会社タニタヘルスリンク 代表取締役社長 土志田敬祐  
株式会社つくばウエルネスリサーチ 執行役員 福林孝之

- 申込方法 URL 又は QR コードよりお申込ください。※締切り 10月6日(金)  
<https://forms.gle/Ds9R8aJt7No5zniZ7>



- 本件に関するお問い合わせ  
Smart Wellness City 首長研究会事務局 [担当: 福林 海老原]  
TEL: 04-7197-2360 E-mail: [info@swc.jp](mailto:info@swc.jp)